東京大学総合図書館

旧幕臣在職姓名調

明治二年六月

東京帝國大學庶務課
部門
23
五十年史料
126

東京大学総合図書館

明治二年六月

旧幕臣在職姓名調

東京大学総合図書館

行政官支配
小笠原石見組下

高貳百俵　吉田策菴
巳四十五才

明治元辰年八月十四日被召出
鎮将府法支配江　仰付同年九月九日病院医師
試補江　仰付同二巳年二月七日大病院醫師
江　仰付同年三月十二日五等醫学校醫師
器械掛江　仰付同五月十一日是迄之職務被
免更ニ諸学校御用掛江　仰付同月十八日当直醫
官試補並江　仰付相勤罷在候
當直醫師試補並

東京大學圖書
B 95418
東京大學
東京大學総合図書館

巳六月

吉田策菴

高五拾俵

井戸金平組下 奥山元省

明治元辰年十一月廿五日被 召出

行政官支配ニ 仰付十二月十五日醫学所助

教ニ 仰付同二巳年三月十一日大病院醫師被

仰付同五月十四日副當直医官ニ 仰付相勤罷在候

以上

明治二巳年六月 奥山元省

東京大学総合図書館

行政官附
石川勘解由觸下

高五拾俵　安井元達

明治元辰年九月九日病院医師試補被
仰付同年十月十日被　召出
鎮将府附被　仰付十一月十日病院医師被
仰付同二巳年五月十五日醫学校御用掛被　仰付
同十八日病院副當直医官被　仰付相勤罷在候以上

明治二巳年六月　安井元達

東京大學
東京大学総合図書館

行政官附

杉浦常之助触下

御薬園附属

高三拾四俵　山田紋司

慶應四辰年六月十一日迄旧幕府薬園附相勤罷在

改受同月同日

朝廷御薬園方江　御出追而御沙汰有之迄是迄之通可

相勤旨江　御沙汰同七月廿日於医学所御薬園附属江

御用同年十二月廿二日江　召出

行政官附江　御用相勤罷在候以上

明治二巳年六月

山田紋司

救育所
薬局掛
堀本好益

元高弐百五拾俵

私儀舊幕府之砌年来醫学所種痘掛役相
勤罷在候處去辰年六月九日醫学所ニ而御渡之節
勤候処 御渡之後更ニ種痘館御取建ニ相成同年
八月十五日ニ 召出被為 種痘館種痘師ニ
被仰付同巳年六月十七日是迄之職務被 免救育
所薬局掛ニ 被仰付候ニ付云身分禄高之儀ニ付
御沙汰等ニ可有御座義ニ可有数預り置候ニ只今以ニ而御沙汰
無之候ニ付此段奉伺候以上
御判物今以テ頂戴不仕候

種痘館
鑑定診察職
吉田親安

元高百俵

私儀舊幕府之砌元治二乙丑年醫学所種痘鑑
定診察職被申付相勤罷在候處去辰年六月九日医学
所御引渡之節勤續被　仰付候後更ニ種痘館御
取建ニ相成同年八月十五日ニ　右出張種痘館鑑
定診察職ニ　御付ニ然ル處身分禄高之儀ハ御沙汰
無御座候ニ付去辰年六月中ゟ新規ニ被召出候
只今以テ御沙汰無御座ニ付此段御届申上候以上
御判物今以頂戴不仕候

巳六月　吉田親安

行政官支配

大久保□之守殿下

種痘館鑑定診察職

添田玄春

高百五拾俵

明治元辰年八月十五日ニ　右出種痘館鑑定

診察職ニ　御同年十一月廿四日行政官支配

ニ　御目門續中勤ニ候　以上

巳

六月

添田玄春

行政官附

石川縣解由願下

種痘館掛役

高四拾俵　　　中野良範

明治元辰年八月十五日ゟ　石出種痘館掛役ゟ

御用同二巳年五月廿五日行政官附ゟ　御用續相勤

罷在候以上

巳六月

中野良範

行政官附
石川勘解由翰下
種痘館掛役

高拾五俵　谷　良仙

明治元辰年八月十五日被　召出種痘館掛役被
仰付同二巳年正月廿五日行政官附被　仰付門續
相勤罷在候以上

巳六月

谷　良迪

東京大學
東京大學
東京大学総合図書館

行政官附
水野大内蔵組下
種痘館種痘師
榎本玄瑞
高四拾俵
明治元辰年八月十五日江　召出種痘館種痘師
江　御附同二巳年四月廿五日行政官附江
御附門續相勤罷在以上
己六月
榎本玄瑞

東京大學

東京大學

東京大学総合図書館

行政官支配

加藤弥次郎組下

御薬園掛試補ゝ

高五拾俵　高村隆圓

明治元戊辰年八月廿五日ゟ　召出　鎮将府支

配ゟ　御附同年十月廿日　行政官支配ゟ

御附同年九月廿九日大病院牛養掛ゟ　御附同二

己巳年五月四日御薬園掛試補ゟ　御附候

明治二己巳年　高村隆圓

東京大学総合図書館

永見貞之丞觸下

醫学校学生

高貳拾貳俵　小林松之助

慶應四辰年六月廿七日ニ　召出勤續医学所附属病院掛ニ　被仰付相勤居候處明治元辰年十二月廿二日

行政官附ニ　被仰付明治二巳年二月廿九日於東京府大病院常務方ニ　被仰付同年五月十五日　醫学校学生ニ　被仰付相勤罷在候

六月　　小林松之助

東京大學

東京大學

東京大学総合図書館

行政官附

水野大内蔵殿下

醫学校使部取締

宮田吉右衛門

高四拾俵

明治元辰年九月廿六日被

召出大病院詰賄添役並被

仰付相勤居候処

同年十二月廿二日

行政官附被

仰付当二月廿日於東京府大病

院常務方被

仰付同五月十晋醫学校使部

取締被

仰付相勤罷在候

六月

宮田吉右衛門

東京大学図書

東京大学総合図書館

軍務官附
永田弥左衛門麾下
医学校使部取締

高弐拾弐俵　石井小左衛門

明治元辰年十月朔日被　召出

鎮将府附ニ　御用同月八日大病院御賄添役并ニ

御用当巳二月廿日大病院臨時掛被　御用同五月

十五日医学校使部取締ニ　御用相勤罷在候

巳六月　石井小左衛門

東京大学総合図書館

行政官附
杉浦常之助觸下
御藥園掛
林　彦輔

高三拾三俵

私儀去ル辰年六月十一日迄舊幕府藥園附相勤罷在
候處同月同日ヨリ
朝廷御藥園ニ而　御出追而御沙汰有之候迄是迄之通
相勤候樣被仰渡七月廿一日於醫学所御藥園附屬江
被仰付同年十二月廿二日　行政官附江　被仰付相勤罷在候

明治二巳年六月
林　彦輔

行政官附

弟年筆三郎觸下

病院御門守衛並

高橋寉三郎

巳年三十六

高拾五俵

明治元辰年九月廿六日病院御門上番被 仰付 同年

十二月六日行政官附被 仰付 同二巳年三月六日

病院御門守衛並被 仰付 相勤罷在候

明治二巳年六月

高橋寉三郎

東京大学総合図書館

軍務官附
河野仙太郎組下
病院御門守衛並
高弐拾弐俵　寺口銃之丞
巳年廿六才
明治元辰年九月廿六日病院御門上番ニ　仰付同月廿八日
鎮将府附ニ　仰付同年十月晦日　行政官附ニ
仰付同二巳年正月廿日軍務官附ニ　仰付同年二月六日
病院御門守衛並ニ　仰付ル
明治二巳年六月　寺口銃之丞

東京大學
東京大学総合図書館

軍務官附
薮原鋼之助簱下
医学校兼
病院　御門番衛
府馬作之助

高四拾俵

明治元辰年十月八日病院會計添役並格石接方
ニ被仰付同二巳年二月每日ニ病院御門番衛ニ被仰付
相勤罷在候

明治二巳年六月
府馬作之助

行政官附
倉橋完治觸下
医学校
兼病院　御門守衛
加茂宮米八郎

高二拾五俵
明治元辰年十月八日病院御賄添役並被
仰付同年十二月十二日同所監察附属御經試被
仰付同二巳年二月毎日病院御門守衛被　仰付
相勤罷在候

明治二巳年六月
加茂宮米八郎

東京大學

東京大学総合図書館

行政官附
米津小大夫殿下
病院附属
滝田喜太郎

高四拾俵
慶應四辰年八月廿二日御薬園詰養方手伝
御用不在ニ付明治二巳年二月廿日
行政官附　御用同年四月晋病院附属
御用相勤不申

巳六月
滝田喜太郎

行政官附
米津小左支配下
病院附属

高四拾俵　　土屋清右

慶應四辰年八月廿二日御薬園培養方手伝江
御目見以下明治二巳年二月廿日
行政官附江　御用同年四月晦日病院附属江　御目
相勤来候

巳六月　　土屋清吉

行政官附
米津小右支配下
病院附属

升浦良之助

高四拾俵
慶應四辰年八月廿二日御薬園培養方手傳より
御用取扱より明治二巳年二月廿日
行政官附より　御用取扱同年四月五日病院附属より
御用相勤來候處

巳六月

升浦良之助

行政官
米津少左史配下
病院附属
飯島武右衛門
高四拾俵
慶應戊辰年八月廿二日御薬園培養方手傳申付
御用罷在候處明治二巳年二月廿日
行政官附申付　御用同年四月昔病院附属申付
御用相勤罷在候

巳六月

飯島武右衛門

行政官附
米津小左文殿下
上病院附属
朝倉景吉

高四拾俵

慶應四辰年八月廿三日御薬園悟養方手傳被
仰付候處　明治二巳年二月廿日
行政官附被　仰付同年四月五日病院附属被
仰付相勤候處

巳六月

朝倉景吉

東京大学

東京大学総合図書館

行政官附
第律少丞支配下
病院附属
田中政太郎
高四拾俵
慶應四辰年八月廿二日御薬園培養方手傳江
仰付候東京ニ而　明治二巳年二月廿日
行政官附江　仰付同年四月五日病院附属江
仰付相勤罷在候

己巳六月
田中政太郎

行政官附

並律少々又願下

病院附属

高四拾俵　山本長蔵

慶應四辰年八月廿二日御薬園贈養方手傳

被　仰付其後在之處明治二巳年二月廿日

行政官附ニ　仰付同年四月昔病院附属

ニ　仰付相勤候在任

巳六月　山本長蔵

東京大学総合図書館

行政官附
英律小石丈舗下
病院附属

高四拾俵　小塚弁吉

慶應四辰年八月廿二日御薬園培養方手傳被
仰付候處　明治二巳年十一月廿日
行政官附被　仰付同年四月廿五日病院附属被
仰付相勤罷在候

巳六月

小塚弁吉

東京大学総合図書館

行政官附

兼律少丞支配下

病院附属

井浦栄三郎

高四拾俵

慶應四辰年八月廿二日御薬園培養方手傳仕

御用在在少丞 明治二巳年二月廿日

行政官附仕 御用同年四月 昔病院附属

仕 御用相勤在在

巳

六月

井浦栄三郎

行政官附
兼律少丞支配下
病院附属
森　源藏
高四拾俵
慶應四辰年八月廿二日御薬園培養方手傳被
仰付候處當明治二巳年二月廿日
行政官附被
仰付同年四月廿三日病院附属被
仰付相勤罷在候
巳六月
森　源藏

行政官附

兼律小右史觸下

醫学ニ給仕

高四拾俵　上田織右衛門

慶應四辰年八月廿二日ゟ薬園播書方手傳ニ

同月同年十月九日病院湯呑所之者ニ　同月相勤

明治二巳年二月廿日

行政官附ニ　同月當時湯呑所之者ニ而給仕之

呼替ニ相成相勤申候

巳六月

上田織右衛門

軍務官附

河世油右衛門配下

大病院五門長官

赤間綻之助

高四拾俵

明治元辰年九月召種痘館附属被　仰付同年

同月廿八日被　召出

鎮将府被　仰付同年十月晦日

行政官附被　仰付同二巳年四月五日軍務官附被　仰付

同年二月晦日大病院御門出張被　仰付

相勤罷在候

巳六月

赤間綻之助

東京大学総合図書館

行政官附

米津小石太郎下

病院筆記方

中村織右衛門

高四拾俵

慶應四辰年八月廿三日被　召出

御薬園詰養生方手傳被　仰付明治元辰年

十月八日病院御門守諸並江　仰付相勤居候處

同二巳年二月廿日

行政官附江　仰付勤續罷在候

明治二巳年六月

中村織右衛門